



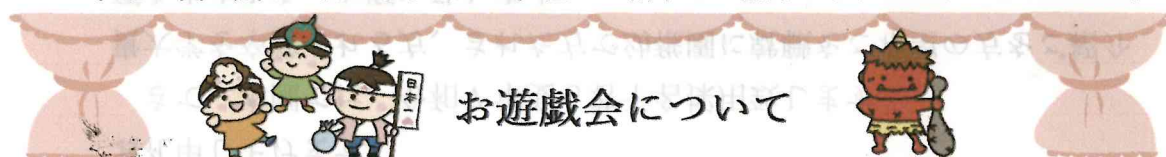
空を見上げると青空が高く広がり、足元には落ち葉が色鮮やかに広がっています。落ち葉の感触が「フワフワ・フカフカ」から「カサカサ・サクサク」へと変わりました。子ども達は、その感触と音で秋の終わりを体全体で感じ、学んでいるようです。

11月は、プール参観日、大根掘り等の楽しい行事がたくさんあります。7日には、『立冬』を迎え冬の始まりとなるので、季節の変わり目に体調を崩さないように体調管理に十分気を付けながら過ごしていきたいと思います。



楽しみにしていた運動会、雨のため延期となりましたが、翌日素晴らしいお天気の中で開催することが出来て本当に良かったです。幼少組は、ポンポン体操が大好きで歌いながら体を動かし、『アロハ〜』と日常会話の中에서도言って楽しんでいました。また、ハイビスカスの冠製作では、一人ひとりが花の色を考えながら夢中になって作りました。

つばめ組は、『はらぺこあおむし』の絵本を見て、どんな果物にしようか自分で考えて、それぞれ好きな果物を頑張って作りました。親子競技では自分で作った果物を、保護者の方々と一緒に取る事が出来て、とても嬉しそうでした。親子フォークダンス後に、保護者の方々と離れ、クラスで移動をしている子ども達の姿に大変驚き、幼少組、つばめ組、共に一生懸命頑張る姿に成長を感じ、胸が熱くなりました。保護者の皆様の温かい声援は、子ども達にとって、思い出に残る一日となりました。温かい拍手とご協力をありがとうございました。



12月のお遊戯会に向けて練習が始まります。友達と一緒に力を合わせて練習する事により、協調性や仲間意識を深め、達成感や充実感を得ることが出来ます。

初めてお遊戯会に参加するお子さんもみんなが安心して楽しめるよう、無理なく参加出来るようにしていきたいと思います。また、子ども達がやりたいと思う気持ちを大切に、演目使用する曲や配役（劇は幼少組のみ）について、子ども達の気持ちを丁寧に聞いて、話し合いながら決めるようにします。希望する役になれないこともあると思いますが、それぞれの役の大切さについて伝えながら、どの役でも楽しんで取り組めるよう援助していきたいと思います。保護者の方々からの「楽しそうだね！」「頑張っているね！」「いっぱい応援しているよ！」といった励ましが何よりの安心と力になります。温かい応援よろしくお願い致します。